

5

計画の推進



(1) 商業者と商工会、行政の連携

商業者・商店街と商工会、行政が連携を密にしながら、定期的に意見交換し、商業者・商店街の抱える問題を聞き、最新の支援施策情報を提供する。あわせて商業を取り巻く状況変化や、商業動向を把握し、西東京市の商業に応じたより効果的な事業、支援施策を検討する。

(2) 商業者と生活者の協働

重点事業でもある「商店街・まちづくり懇談会（仮称）」の定期的開催を通じ、商業者と生活者が意見交換を行うとともに、お互いが協働して、具体的な商業・商店街活性化のためのイベントを開催したり、コミュニティ・ビジネスを立ち上げたりするなど、具体的な商店街づくり、まちづくりの推進役となっていく。

(3) 重点的・集中的事業支援

いわゆるばら撒き型と批判の多い事業支援方式から、自立化の見込みのある事業、実績に基づいた事業や、提案型事業などの事業選択を行うとともに、既存の商店街にこだわらないで、意欲的に取り組んでいる商業者や、また複数の商店街で取り組む広域型事業など、その効果等を踏まえ、集中的に支援し、成功事例を創出し、全市へ波及させていく。

(4) 商業・商店街情報プラットフォームの整備

様々なところで収集されている商業・商店街に関わる各種情報、支援メニュー、市内商業者、商店街情報、消費者情報など多面的な情報を、ITを活用し、一元的に管理しホームページ等で商業者や商店街、生活者が利用できるよう関係機関と連携し、商業・商店街情報プラットフォームを整備する。
